

リスクアセスメント実施一覧表

監督員

現場代理人	主任技術者

工事名	
受注者	

工種															
項目番号	作業区分	1.手順	2.危険性又は有害性と発生のおそれのある災害	3.既存の災害防止対策	4.リスクの見積り			5.リスク低減措置案	6.措置実施後のリスクの見積り			7.対応措置		8.備考	
					重篤度	可能性	優先度		重篤度	可能性	優先度	措置実施日	確認資料		
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															

凡例：●災害の重篤度 ×＝致命的・重大 △＝中程度 ○＝軽度
 ●発生可能性 ×＝頻繁・可能性が高いか比較的高い △＝時々・可能性がある ○＝ほとんどない・可能性がない
 ●優先度 III＝直ちに解決すべき又は重大なリスクがある。 II＝速やかにリスク低減措置を講ずる必要のあるリスクがある。 I＝必要に応じてリスク低減措置を実施すべきリスクがある。
 注意1：リスク低減措置案は具体的に記載すること。（悪い例：滑らないように注意する。 良い例：滑り止め〇〇を使用する。）
 注意2：対応措置の確認は、基本的には写真(1項目につき1枚)により確認する。写真で確認できない場合は、実施の記録等で確認する。
 注意3：「措置実施後のリスクの見積り」まで記載したものを施工計画書へ添付する。「対応措置」は措置実施日に記入し、完成検査前に確認資料を添付の上、監督職員に提出する。

【参考様式】

リスクアセスメント実施一覧表

工事名	令和00年度000号 000工事
受注者	000建設株式会社

記入例

監督員

現場代理人	主任技術者

項目番号	工種	作業区分	掘削工			4.リスクの見積り			5.リスク低減措置案	6.措置実施後のリスクの見積り			7.対応措置		8.備考
			1.手順	2.危険性又は有害性と発生のおそれのある災害	3.既存の災害防止対策	重篤度	可能性	優先度		重篤度	可能性	優先度	措置実施日	確認資料	
1		準備工	〇〇	〇〇	〇〇	△	△	Ⅱ	〇〇	○	○	I	H25.4.1	写真	
2			〇〇	〇〇	〇〇	×	×	Ⅲ	〇〇	△	△	Ⅱ	H25.4.1	写真	
3	本作業	BF移動	BF移動	死角のため関係作業員が重機と接触する	対策未実施	×	△	Ⅲ	移動前に人払いをし、誘導員の合図で重機を移動する	×	○	Ⅱ	H25.4.1	写真	
4		BF掘削	BF掘削	作業員がBFの作業半径に立ち入り、接触する	・誘導員の配置 ・立入禁止区域の設定	△	△	Ⅱ	近接危険センサーを設置する	△	○	I	H25.4.1	写真	
5			〇〇	〇〇	〇〇	×	×	Ⅲ	〇〇	△	△	Ⅱ	H25.10.10	写真	第2回変更で追加
6			〇〇	〇〇	〇〇	×	△	Ⅲ	〇〇	△	○	I	H25.4.1	写真	
7			〇〇	〇〇	〇〇	△	△	Ⅱ	〇〇	△	○	I	H25.4.1	写真	
8	後片付け		〇〇	〇〇	〇〇	△	○	I	損傷箇所がないか作業前に○を点検する	○	○	I	H25.4.1	記録	
9			〇〇	〇〇	〇〇	△	○	I	〇〇	○	○	I	H25.4.1	写真	
10			〇〇	〇〇	〇〇	△	○	I	〇〇	○	○	I	H25.4.1	写真	

凡例：●災害の重篤度 ×＝致命的・重大 △＝中程度 ○＝軽度
●発生可能性 ×＝頻繁・可能性が高いか比較的高い △＝時々・可能性がある ○＝ほとんどない・可能性がない
●優先度 Ⅲ＝直ちに解決すべき又は重大なリスクがある。Ⅱ＝速やかにリスク低減措置を講ずる必要のあるリスクがある。Ⅰ＝必要に応じてリスク低減措置を実施すべきリスクがある。
注意1：リスク低減措置案は具体的に記載すること。（悪い例：滑らないように注意する。良い例：滑り止め〇〇を使用する。）
注意2：対応措置の確認は、基本的には写真(1項目につき1枚)により確認する。写真で確認できない場合は、実施の記録等で確認する。
注意3：「措置実施後のリスクの見積り」まで記載したものを施工計画書へ添付する。「対応措置」は措置実施日に記入し、完成検査前に確認資料を添付の上、監督職員に提出する。